



# じよろよう 市議会 だより

No.213

令和7年(2025年)  
12月15日発行

令和7年  
第3回定例会

条例改正などを可決・同意



議案	2
請願・委員会での報告事項ほか	3～4
新たな議会構成・議員別賛否の状況	5
一般質問ほか	6～11
決算のあらましほか	12



## 議会報告会にご参加を！

■ 令和8年1月24日(土) 午前の部 10時～12時  
午後の部 14時～16時

■ 消防本部 3階大会議室

■ テーマ： 城陽の未来について

※参加自由・申込み不要。市民との意見交換もあります。

※次回以降の議会報告会のテーマを募集しています。

メール・TEL・FAX等でご応募ください。（下記参照）

主催：城陽市議会／お問い合わせ：議会事務局（TEL56-4000）



**親子で抹茶ふれあい体験(写真)** 石臼でてん茶を挽き(右上)、抹茶を点てて一服(左上)。城陽特産の「てん茶」や茶室の作法についても学びました(右下)=11月8日(じょうようお茶の日)、文化パルク城陽の茶室「梅菖庵」・寺田コミセン

発行：城陽市議会 編集：議会運営委員会

〒610-0195 城陽市寺田東ノ口16番地、17番地  
TEL：0774-56-4000 FAX：0774-56-2110

メール：gikai@city.joyo.lg.jp HP：<https://www.city.joyo.kyoto.jp/gikai/>  
ホームページは「城陽市議会」で検索。または二次元コードから



### 第3回 定例会 概要

## 一般会計補正予算を可決 常任委員会等の定数変更へ

令和7年第3回定例会は10月10日から31日までの22日間開き、市長提出の7議案を原案どおり可決・同意、議員提出の1議案も可決しました。

(5ページに議員別賛否の状況を掲載)

このうち10月14日、15日、16日、17日は各常任委員会を開催。

また、10月22日、23日、27日、28日の4日間にわたり、一般質問を行いました。  
(6~11ページ掲載)

令和6年度各会計決算の認定を求める7議案は、決算特別委員会を設けて付託。閉会中の継続審査としました。(12ページにあらましを掲載)

### 議案

主なものを  
お知らせします

**例の一部改正** || 可決  
常任委員会および議會運営委員会の委員定数を改正するもの。福祉常任委は現行の9人から10人に、文教常任委も同じく9人から10人に、議會運営委は6人から7人に変更します。  
(議員提出議案)

**城陽市議会委員会案**  
**例の一部改正** || 可決  
常任委員会および議會運営委員会の委員定数を改正するもの。福祉常任委は現行の9人から10人に、文教常任委も同じく9人から10人に、議會運営委は6人から7人に変更します。



▲産業まつり eスポーツ体験コーナー  
=11月3日、文化パルク城陽

**令和7年度城陽市水道事業会計補正予算** (第1号) || 可決  
債務負担行為として、改修にあわせ、介護ロボット・ICT（ナースコールと連携するセンサー付きベッドやPHS等）が導入される。これにより転倒事故の減少、業務の効率化、特に夜間帯の職員の負担軽減等の効果が見込める」と説明しました。

**令和7年度城陽市水道事業会計補正予算** (第1号) || 可決  
債務負担行為として、改修にあわせ、介護ロボット・ICT（ナースコールと連携するセンサー付きベッドやPHS等）が導入される。これにより転倒事故の減少、業務の効率化、特に夜間帯の職員の負担軽減等の効果が見込める」と説明しました。

議員からは「整備の効果が認められれば、他の施設にも当該補助金の紹介を」と意見が出ました。

度額に差異があるため、議員が疑問を呈したのに対し、市は、「不確定要素として地盤状況等による増額変更の可能性があり、3年の工事期間中の物価高騰も考慮し、余裕を持った限度額を設定した」と述べ、「いずれも委員会付託省略」理解を求めました。

**人事**

次の議案に同意しました。

- 城陽市自治功労者 奥田敏晴さん
- 副市長 森田清逸さん || 新任 教育委員会委員 堀井誠一さん || 再任

池に水を供給する青谷ポンプ所の新設工事が同1億3600万円。合計約4億3700万円の見込み」と回答。

## 請願

を反映できるよう、慎重な議論と十分な合意形成を経て決定を」と反対しました。  
(議会運営委付託分)

## 次期水道事業ビジョン作成に市民参画を求める請願

一部委員は「市民の声を聞く姿勢は重要」

「策定前からの市民参

画は、市民への情報提

供や説明に役立つ」と

賛成。他の委員は「上

下水道事業経営審議会

やパブリックコメント

を通じ広く市民意見を

聴取し、反映させてい

る。また選挙で市民の

負託を受けた議員が議

会で議論することでも、

意見反映は担保され

る」と反対しました。

(総務常任委付託分)

ささらに生じる不足額はまず財政調整基金で調整、次に未来まちづくり基金の繰り替え運用により基金の繰り替え運用で対応することで12年度までの予算編成を行う予定です。

対策案として、歳出面では▽公共施設の見直し（施設の統廃合、あり方見直し）▽事業

の役割は住民福祉の向

けで、基盤整備や社会的・

経済活動の活性化による

社会的・経済的・環境的

問題に対する取り組み、

地域社会の活性化によ

る社会的・経済的・環境的

問題に対する取り組み、

地域社会の活性化によ

る社会的・絏済的・環境的

問題に対する取り組み、

地域社会の活性化によ

## 令和6年度(2024年度) 城陽市立福祉センター等に係る事業報告

市は▽市立福祉センター  
一▽同東部ディイサービス  
スセンター▽同西部デ  
イサービスセンター▽同  
老人福祉センター（陽  
寿苑・陽和苑・陽東苑  
・陽幸苑）▽同今池保  
育園一の各指定管理者  
から事業報告の提出を  
受け、管理運営や利用  
状況、管理経費の收支  
等について報告しまし

厳しい財政状況を踏まえ、委員は市公共施設の利用料金見直しに 対する見解を問い合わせました。が、市は「施設により利用者の属性や利用目的が異なり、一律に 論することはできない」と述べた。 しかし、施設の性格、関係から利用もある場合 は、施設の意向、近隣施設の状況も考慮し、今後 増収を図る方向で考え

## 城陽市都市計画マスター ープラン(改定原案) 及び城陽市立地適正化 計画(原案)

城陽市都市計画マスター  
ターブラン（改定原案）  
及び城陽市立地適正化  
計画（原案）

市は都市計画マスター  
ープランの3回目の改  
定に向け、原案をまと  
めました。

主な改定内容として  
土地利用方針図を変更  
し、まず土地利用検討

るものです。  
また、立地適正化計  
画においては、コンパ  
クト・プラス・ネットト  
ワークのまちづくり実

また、立地適正化計画においては、コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくり実現を目指し、居住誘導区域、都市機能誘導区（JR・近鉄6駅周辺エリアの5地区）および誘導施設を設定しました。

進法のもとで、市として開発構想を持ち、一体的に企業誘致を進めるなどを提案しました。

進法のもとで、市として開発構想を持ち一体的に企業誘致を進めるなどを提案しました。

ゾーンの範囲を拡大。  
東部丘陵地整備計画対  
象エリアでは木津川運  
動公園を除くエリア全

今後、国・府との協議後、市都市計画審議会への報告とパブリックコメントを実施。市

## ①令和7年度全国学力・学習状況調査の結果 ②令和7年度京都府学力・学習状況調査(

国語・算数および中学  
校全学年の国語・数学、  
2年以上の英語を対象  
に、府内全域でタブレ  
ットを使い調査が行わ  
れました。

## 管外行政視察を実施

議會運營委員會

(令和7年7月24日～25日)

以下のテーマで視察を行いました

- 愛知県岩倉市
    - ・市議会サポーター制度
  - 神奈川県横須賀市
    - ・議会からの政策立案

理科) を対象に、全国一斉に実施されたもの質問調査では、他者との協働的な学びへの肯定度が高い結果となる一方、家庭学習の習慣について課題が見られました。

府平均との差が縮まり、市全体として学力の向上が見られます。  
(文教常任委員会)

①は令和7年4月17日、小学6年生（国語・算数・理科）と中学3年生（国語・数学）

1年の国語・3年の数  
学がやや下回る成績で  
したが、下回った教科  
においても年々上昇の

## 新たな議会構成 (10月31日現在)

7月11日の2議員の失職、9月7日の補選による3議員の選出（12ページ参照）、10月1日付の新会派ハーモニー城陽結成等に伴い、委員会および会派構成が更新されました。

### ◇委員会構成 (○委員長○副委員長)

常任委員会	総務	○上原 敏 ○善利 誠 田中 智之 藤田千佐子 下村 牧子 小松原一哉 一瀬 裕子 乾 秀子 若山 憲子 本城 隆志	第5次城陽市基本構想特別委員会	
	福祉	○宮園 智子 ○若山 憲子 平松 亮 田中 智之 並木 英仁 辻田ひかる 下村 牧子 小松原一哉 乾 秀子 本城 隆志		
	建設	○谷 直樹 ○並木 英仁 平松 亮 池田 憲司 宮園 智子 西 良倫 土居 一豊 上原 敏 澤田扶美子 語堂 辰文		
	文教	○語堂 辰文 ○土居 一豊 池田 憲司 藤田千佐子 辻田ひかる 西 良倫 谷 直樹 一瀬 裕子 善利 誠 澤田扶美子		
	議会運営委員会	○小松原一哉 ○藤田千佐子 下村 牧子 土居 一豊 谷 直樹 善利 誠 語堂 辰文		
議会活性化推進会議	議会活性化推進会議	○田中 智之 ○西 良倫 宮園 智子 谷 直樹 善利 誠 澤田扶美子 本城 隆志	(※本会議最終日に、第5次総合計画を調査する特別委員会を新たに設置しました。)	

### ◇各会派構成 (○は会派代表者)

自民党議員団	みらい城陽	日本共産党議員団	公明党議員団	侃諤の会	ハーモニーアイ
○谷 直樹 平松 亮 田中 智之 池田 憲司 小松原一哉 一瀬 裕子	○上原 敏 藤田千佐子 宮園 智子 辻田ひかる	○若山 憲子 西 良倫 語堂 辰文	○並木 英仁 乾 秀子 善利 誠	○本城 隆志 土居 一豊	○澤田扶美子 下村 牧子

### 議員別賛否の状況

○：賛成 ×：反対  
議：議長 —：不在（退場・欠席含む）

議案名・結果	議員名	自民党議員団		みらい城陽		日本共産党議員団		公明党議員団		侃諤の会		ハーモニーアイ									
		平松 亮	田中 智之	池田 憲司	谷 直樹	小松原 一哉	一瀬 裕子	藤田 千佐子	宮園 智子	辻田 ひかる	上原 敏	西 良倫	若山 憲子	語堂 辰文	並木 英仁	乾 秀子	善利 誠	土居 一豊	本城 隆志	下村 牧子	澤田 扶美子
市長提出議案	損害賠償額の決定（市道の舗装欠損による一般車両破損事故）可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	損害賠償額の決定（単管バリケード接触による一般車両破損事故）可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市自治功労者表彰の同意を求めること 同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	令和7年度一般会計補正予算（第4号） 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度水道事業会計補正予算（第1号） 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	副市長選任の同意を求めること 同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○
	教育委員会委員任命の同意を求めること 同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	市議会議場に国旗及び市旗の掲揚を求める請願 不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×
	次期水道事業ビジョン作成に市民参画を求める請願 不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×
議員提出議案	市議会委員会条例の一部改正 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	外国人の人権が十分尊重されることを求める意見書 否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○

乾秀子議員は議長職のため表決権がありません



# 一般質問

# 市民の声を反映

令和7年第3回定例会では、16人の議員が一般質問を行いました。質問と答弁を要約してお知らせします。

本会議を市役所ロビー（本庁舎1階）のテレビや市議会ホームページでご覧いただけます



## 水道包括民間委託契約の内容は

A black and white portrait of Dr. Toshiyuki Kondo, a middle-aged man with glasses, smiling.

日本共産党議員団  
西 良倫

**問** 市は9月30日に水道・下水道事業の包括的民間委託契約を締結した。①市民が懸念する水質維持等について、市はどのように責任を持つのか②地下水施設保全に関する言及がないが、第3浄水場の使用計画は③市財政が逼迫する中、水道料金改定の可能性は①水道水は、水道法に基づき水質基準に適合することが必須となる。今回の委託契約では、水質に関する部分は市直営で対応する制度設計としており、水質管理は從来どおり市が責任を持つ②これも從来どおり、

責務と規定されており、次期市水道事業ビジョンおよび財政計画の策定により決定される。また、水道事業会計は独立採算であり、税金と混同した一般財源の取り扱いとはならない。

**問** 水害時における早期の立退き避難区域では、洪水時のみ東部に避難することに住民は不安を持つている。身近にある区域内小学校を避難所に指定するべきではないか。

**答** 命の危険が伴う恐れがあるため、区域内の学校を洪水時の避難所として指定することはない。



## 小・中特別教室の空調整備は

問 市内小・中学校の①体育館②特別教室へのエアコン整備計画は。夏期は特別教室での授業に苦慮し支障が出かねない状況のため、早急に改善を①現在、東城陽中学校と城陽中学校2校の設計を行つており、完了後、工事着手に向け手続を進めていく。以降、他の小・中学校においても順次整備を進める計画である②市学校施設等長寿化計画に基づき、校舎の大規模改修等の校舎改修時に整備することとしている。現時点では単独で空調を整備する予定はない。

**答** ①財政計画を立て、計画期間中に必要な総括原価から割り上げて単価を出し、常任委員会でその料金設定を審議いただきたい。いる状況である②令和2年に市上下水道事業経営審議会から、現行の基本料金減免制度は受益者負担を原則とする水道事業にそぐわないと答申を受けた。激変緩和措置を設けた上で減免を廃止してきた経緯があるが、再度経常的制度として減免を実施する考えはない。

## 学校トイレ洋式化計画のめどは



日本共産党議員団  
若山 憲子

【問】 令和7年度は市内小・中学校のトイレ洋式化計画がなく、改修が実施されていない状況である。寺田小学校では7年5月時点において児童数391人に対し洋式トイレ22基、洋式化率50%で、改修が行われたものの、まだトイレの順番待ちもあると聞く。さらなる改修は他校の改修一巡後まで待たなくてはならないが、改修計画作成のめどは。

【答】 水道事業の包括民間委託契約は、市の水源として地下水をなくさないことを担保する契約内容なのか。

【問】 先般、市財政の厳しい状況が明らかになった。通常は新名神開通延伸に伴う税収の遅れなども想定に入れて財政運営やチエックを行うものであり、前市政の財政担当者は財政問題について責任をとるべきと考える。まだトヨタの順番待ちもあると聞く。さらなる改修は他校の改修一巡後まで待たなくてはならないが、改修計画作成のめどは。

【答】 感染拡大当時、国が医療機関から契約と水源選択に因果関係はない。水源については、市として地下水で不足する分を府管水で賄う運用を考えており、契約もこれを前提としている。ただし、府の状況等も踏まえ、状況が変われば軌道修正は行っていく。

【答】 学校施設の課題は、外壁改修や屋上防水、小・中学校体育館の空調整備、トイレの洋式化など非常に多岐にわたっている。

【答】 ①財政を含む総務部については、前副市長の担当事務である②財政状況は毎年見直しの中で把握し、理事者にも報告してい

## 前市政における財政把握状況は



侃諤の会  
本城 隆志

【問】 市長は就任直後から厳しい市の財政状況を明らかにしている。政策実現の基盤となるのは財源であり、新名神高速道路開通延期により税収増の見込みが大幅に遅れる中で、財政の立て直しが急務と考える。危機回避に向け市長は緊急回避に向け市長は緊急財政対策の策定を指示したところだが、どのような思いで臨むのか。

【答】 緊急財政対策のメニューには、職員に知恵を出してもいい進めるべきものが多数ある。そしてその実現のためには、市民・

【答】 ①財政を含む総務部については、前副市長の担当事務である②財政状況は毎年見直しの中で把握し、理事者にも報告してい

## 財政立て直しに向けた思いは



侃諤の会  
土居 一豊

市役所・市長が一体となつてまちづくりを進める心構えが必要である。新名神が開通し增收が図られるまでの間、市全体が一丸となり、見直しを行い、議会にも報告を行った経緯がある。

市役所・市長が一体となつてまちづくりを進める心構えが必要である。新名神が開通し增收が図られるまでの間、市全体が一丸となり、見直しを行い、議会にも報告を行った経緯がある。

## 青谷乗合タクシーの継続判断は



公明党議員団  
並木 英仁

**問** 青谷方面乗合タクシーが導入され、認知度が上がっている一方で、青谷地域の住民は運行継続に不安を抱いている①利用客定着についての見解は②

**答** ①運行継続判断基準（1）の危険箇所だが、現在、便当たりの平均利用人（数）撤廃の考えは、土砂堆積が見られる①天井川対策は②府へさらに強く対策の要望を。

**答** ①平成30年6月

**答** の運行開始以降、コロナ禍中を除き6年

**答** 連続で運行継続判断基

**答** 準を満たし、一定の利

**答** 用実績があることから、

**答** 地域に定着した移動手

**答** 段と認識している②基

**答** 準の在り方については

**答** 地域公共交通会議に諮

**答** つていて、地域が主体と

**答** 繼続判断基準という形

**答** でなく、目標値として

**答** 全復旧には長い期間を

**答** 要するに見て、②ガ

**答** 全復旧には長い期間を

**答** より異なるが、完

**答** 全復旧には長い期間を

**答**



## 行財政改革の具体的取り組みは



ハーモニー城陽  
澤田扶美子

①市はかつてない厳しい財政状況から、令和8～12年度の緊急財政対策を発表したところだが、まず着手する具体的な取り組みは②人件費見直しを検討する中で、職員配置適正化の方向性は。

①新名神開通延期で10億円規模の市税収入時期が後ろ倒しになつたこと等により、放置すれば直近の予算編成が困難になりかねない状況。内部事務経費のみならず、職員人件費や市単独事業の見直し等で歳出抑制を図る。またふるさと納税額増加に向けた取り組み等でも歳入確保

②人件費見直し・縮小に応じ、適正な配置を行いたい。

①令和6年度に古川合流部区域で河川改修を実施した。今後河床掘り下げを検討するが、それまでの間、集中豪雨に対しては状況に応じた対応を行つた②毎年度下半期にじゅんせつを行つてい。る。今年度も土砂等の堆積状況を確認し、必要箇所で実施する予定。

②人件費見直し・縮小に応じ、適正な配置を行いたい。

①10月1日～21日では、対象救急件数238件中、マイナ保険証の所持者54件について情報閲覧を行つた②広報紙や救急車への広報掲示等で周知に努めるほか、マイナカード携行向上の広報も行っていく。

②人件費見直し・縮小に応じ、適正な配置を行いたい。

①新名神全線開通に伴う河川改修を実施した。今後河床掘り下げを検討するが、それまでの間、集中豪雨に対しては状況に応じた対応を行つた②各老人福祉センターの定期的な健康相談など、地域での活動が広がつてている。コミュニティナースは今後の取り組みの1つとして参考とした。

②人件費見直し・縮小に応じ、適正な配置を行いたい。

①新名神開通による地理的優位性を生かした民間活力による産業誘致推進と雇用確保、また農作物の高付加価値化と観光資源の活用推進を図る。

②人件費見直し・縮小に応じ、適正な配置を行いたい。

## マイナ救急の積極的な広報を



ハーモニー城陽  
下村 牧子

①新名神開通延期で10億円規模の市税収入時期が後ろ倒しになつたこと等により、放置すれば直近の予算編成が困難になりかねない状況。内部事務経費のみならず、職員人件費や市単独事業の見直し等で歳出抑制を図る。またふるさと納税額増加に向けた取り組み等でも歳入確保

②人件費見直し・縮小に応じ、適正な配置を行いたい。

①令和6年度に古川合流部区域で河川改修を実施した。今後河床掘り下げを検討するが、それまでの間、集中豪雨に対しては状況に応じた対応を行つた②各老人福祉センターの定期的な健康相談など、地域での活動が広がつてている。コミュニティナースは今後の取り組みの1つとして参考とした。

②人件費見直し・縮小に応じ、適正な配置を行いたい。

①新名神全線開通に伴う河川改修を実施した。今後河床掘り下げを検討するが、それまでの間、集中豪雨に対しては状況に応じた対応を行つた②各老人福祉センターの定期的な健康相談など、地域での活動が広がつてている。コミュニティナースは今後の取り組みの1つとして参考とした。

②人件費見直し・縮小に応じ、適正な配置を行いたい。

①新名神開通による地理的優位性を生かした民間活力による産業誘致推進と雇用確保、また農作物の高付加価値化と観光資源の活用推進を図る。

②人件費見直し・縮小に応じ、適正な配置を行いたい。

## 今後のまちづくりの方向性は



自民党議員団  
谷 直樹

①新名神全線開通に伴う河川改修を実施した。今後河床掘り下げを検討するが、それまでの間、集中豪雨に対しては状況に応じた対応を行つた②各老人福祉センターの定期的な健康相談など、地域での活動が広がつてている。コミュニティナースは今後の取り組みの1つとして参考とした。

②人件費見直し・縮小に応じ、適正な配置を行いたい。

①新名神開通による地理的優位性を生かした民間活力による産業誘致推進と雇用確保、また農作物の高付加価値化と観光資源の活用推進を図る。

②人件費見直し・縮小に応じ、適正な配置を行いたい。

①新名神開通による地理的優位性を生かした民間活力による産業誘致推進と雇用確保、また農作物の高付加価値化と観光資源の活用推進を図る。

②人件費見直し・縮小に応じ、適正な配置を行いたい。

## 子育て医療費助成拡充の方針は



自民党議員団  
田中 智之

【問】 久世校区では、かつてバス路線の設定を求める請願が提出・採択されたものの、地元調整が難航し立ち消えになった経緯がある。ほかにも市域において、依然地域公共交通ニーズが高い地域があると見えるが①バス運行が難しければ、新たに乗合タクシー等の移動手段を検討してはどうか②地域公共交通計画の策定時期は。

【答】 ①各地域における移動手段は、地域公共交通計画策定後、必要に応じ対策するもので、利用者数の見込み、運行経路、安全性、費用対効果等を見ながら、検討を進めたいと考えている。

【問】 久世校区では、線住民の理解も必要であり、地域の協力も不可欠であると考える②新名神高速道路工期延伸の状況を踏まえ、令和8年度以降に策定を目指していきたい。

【問】 少子化が進む中、本市でも子育て世代の経済的負担軽減は最重要課題である。前市政で示された子育て支援医療費助成の高校生までの拡充に引き続き取り組む考えは。

【答】 島ノ宮地域の浸水被害軽減を目的に、流下能力向上のために、平成29年から改修事業に着手。令和4年度までは府道富野荘八幡線から北へ約650mの区間で、水路底の掘り下げによる断面改修を実施した。5年度からは引き続き今池川合流部までの区間約2.3kmで断面改修を進めおり、11年度の完

了を目指している。

【問】 市内における農業の現状と課題について、認識と対応は意欲ある生産者を支援し、農商工振興と観光の融合をしっかりと進めることで、元気でワクワクする城陽の実現に近づくのではないか。とから、現場の声を丁寧に拾い、計画的かつ公平な整備の推進を。

【答】 農家戸数の減少と農業者高齢化に伴う担い手不足や耕作放棄地の問題は喫緊の課題。まちづくり進展に即した新たな農業の展開（6次産業化や農商工連携、先端技術活用のスマート農業）、多様な担い手の参画による農地保全・活用、もうかる農業の展開など、農業しやすい環境を整え、農業者が魅力を感じる持続可能な農業振興の取り組みを進めたいと考えている。

【問】 高校生議会を開催しました。昨年に引き続き、市議会は令和7年8月8日、本会議場において高校生議会を開きました。市内の府立城陽高校、西城陽高校、城陽支援学校高等部から14人の生徒が参加し、メインテーマ「私たちが住みたくなるまちづくり」をめぐり、議員と理事者双方の立場から質疑と答弁を繰り広げました。

【答】 これに先立ち、生徒たちは8月5日に準備のためのグループディスカッションを実施。3グループに分かれ、3グループに分かれ、①学生の就労にまつわる問題②子育て世代にとって魅力的な街づくり③避難所の設備拡充についてーのサブテーマを設定。議員のサポートを得て、提案立案、質疑作成に取り組みま

## 市内農業の課題認識と対応は



自民党議員団  
池田 憲司

了を目指している。

【問】 市内における農業の現状と課題について、認識と対応は意欲ある生産者を支援し、農商工振興と観光の融合をしっかりと進めることで、元気でワクワクする城陽の実現に近づくのではないか。とから、現場の声を丁寧に拾い、計画的かつ公平な整備の推進を。

【答】 農家戸数の減少と農業者高齢化に伴う担い手不足や耕作放棄地の問題は喫緊の課題。まちづくり進展に即した新たな農業の展開（6次産業化や農商工連携、先端技術活用のスマート農業）、多様な担い手の参画による農地保全・活用、もうかる農業の展開など、農業しやすい環境を整え、農業者が魅力を感じる持続可能な農業振興の取り組みを進めたいと考えている。

## 高校生議会を開催しました



▶8月8日の本会議場

新議員誕生

9月7日に執行された城陽市議会議員補欠選挙で、次の3人が当選しました。

池田 憲司 議員  
辻田ひかる 議員  
下村 牧子 議員

(所属会派・委員会は  
5ページ参照)

令和6年度各会計決算の認定を求める7議案は、定例会開会日の10月10日に上程。9人の委員で構成する決算特別委員会を新たに設けて付託し、閉会中の継続審査に決めました。

億4332万973円で同0・7%減。実質収支でも7763万6934円の黒字となっています。

また、地方公共団体の財政の弾力性を示す経常収支比率は99・9%で、前年度に比べ1・0ポイントの悪化。財政の豊かさを示す財政力指数（3カ年平均）は0・586で前年度に比べ0・003悪化しています。

# 令和6年度 決算のあらまし

審計書典算詩三編

決算特別委員

- ◎小松原一哉  
○並木 英仁  
田中 智之  
池田 憲司  
宮園 智子  
下村 牧子  
土居 一豊  
上原 敏  
若山 憲子



# ◆ 第4回定例会日程 ◆

本会議(開会)	12月4日
常任委員会	12月8・9・11・12日
第5次城陽市基本 構想特別委員会	12月15日
本会議	12月16・17・19・22日
本会議(閉会)	12月24日

## バナー広告募集

- **掲載場所** 市議会ホームページのトップページ右側
  - **掲載期間** 1カ月単位
  - **掲載枠** 10枠（現在、残り5枠）
  - **募集期間** 随時（掲載枠まで受けつけます）
  - **掲載料** 1カ月3,000円

● 搞載料 1万円3,000円  
※ 詳細は、専議会キーとページをごらんください

※お問い合わせは、議会事務局（TEL 56-4000）まで